

藥酒療法中 補益長壽酒에 대한 文獻的 考察

尙志大學校 韓醫科大學 肝系內科學教室

姜在春·宋虎林

I. 緒論

藥酒療法은 韓醫學에서 疾病을 治療하는 獨 특한 方法의 하나로 藥과 酒를 배합시킨 治療 法이다. 일반적으로 藥은 天然之品으로 毒性이 나 副作用이 적고, 酒는 氣慄悍 質清 味苦甘辛 性熱하여 “溫通散寒, 開結化痰, 消食煖胃, 疏通 經脈, 舒關節, 利筋骨, 溫補強壯身體” 등의 效能이 있다.^{1,2)} 藥酒는 藥과 酒의 特性을 포함하고 있으므로 藥은 酒의 性質을 증대시키고 酒는 藥의 運轉을 돕게 된다. 또한 飲食과 藥의 關係에서 “有病可以醫病, 無病可以防病健身”하여 疾病을 治療할 수 있을 뿐만 아니라 능히 疾病을 豫防하고 壽命을 延長시키기도 한다. 동시에 酒炮製 加工 후 그 毒性은 減少하고 效能은 증가하여 古代에 “酒可行藥勢” “酒爲百藥之長”이라 하였다.

歷史的으로 藥酒療法은 《戰國策》중에 “儀秋作酒”의 記載와 三千年前의 甲骨文중에 “鬯其酒”의 記載에서 보듯이 數千年의 歷史를 가지고 있다.^{1,2,3,4,5)} 秦·漢時代의 《黃帝內經·素問》⁶⁾중에 “以酒爲漿”과 “湯液醪醴論”에 醪醴와 防病, 治病의 關係에 관한 論술과 “左角髮酒” “鷄矢醴” 등의 언급이 醫書에 나타난 최초의 藥酒에 대한 기록이다. 唐代의 《千金要方》⁷⁾, 《千金翼方》⁸⁾ 등에 藥酒의 製造方法에 관하여 비교적 자세하게 언급되었고, 宋代에 《太平聖惠方》⁹⁾, 《聖濟總錄》¹⁰⁾, 《濟生方》¹¹⁾ 등에 다양한 藥酒의 記載와 藥酒의 응용범위 가 內·外·婦人·五官 등의 여러 질병으로 확대

되었고, 明·清兩代에 이르러서는 藥酒의 진일 보된 발전으로 많은 醫家들이 前人들의 經驗을 정리계승함과 동시에 허다한 새로운 藥酒 配方的 창조와 藥酒專目이 출현하였다.

藥酒의 根本性質로서 구분한다면 대체로 두 가지 유형, 補性酒와 藥性酒로 나눌 수 있다. 補性酒는 어떤 疾病에 대하여 일정한 豫防·治療作用이 있기는 하나 먼저 滋補強壯의 作用을 일으켜 신체의 健康을 촉진시키며 精力을 왕성하게하여 疾病의 侵入을 豫防하고 老化를 지연시키고 長壽하게 하는 效能이 있다. 藥性酒는 疾病을 豫防·治療하는 것을 위주로 하므로 處方配合상 엄격하고 세밀한 요구가 있을 뿐만 아니라 專門的으로 어느 한 疾病을 대상으로 설정하고 빛은 藥酒를 말한다.¹⁾ 藥酒의 作用은 酒의 종류 및 濃度에 따른 溶出成分에 따라 달라지지만, 더욱 중요한 것은 症狀에 따른 적절한 藥酒의 선택이다.

數千年 동안 藥酒方面의 풍부한 經驗과 여러 醫學書籍에 다양한 資料가 記載되어 있으나, 系統的인 研究가 미비하여 체계적인 治療法으로서 자리잡고 있지 못한 실정이다.

이에 著者는 藥酒에 관한 歷代醫家들의 書籍을 중심으로 醫史學的인 考察과 새로운 藥酒, 특히 補益長壽藥酒의 개발을 위해 處方들을 時代別로 발췌하여 多用藥物 및 君藥으로 사용된 藥物 比較, 主要藥物의 歸經·效能·主治 比較, 多用處方의 處方名 比較, 處方의 證候別 分類 등을 조사 분석한 결과 약간의 知見을 얻었기에 보고하는 바이다.

II. 調査資料 및 方法

1. 調査資料

黃帝內經에서부터 現在에 이르기까지 參考資料로 많이 頻用되고 있는 國內·外 文獻中에서 31種의 書籍을 研究對象으로 하였다.

- 1) 楊維傑: 黃帝內經釋解
- 2) 華陀: 華陀中藏經
- 3) 張仲景: 仲景全書
- 4) 葛洪: 肘後備急方
- 5) 孫思邈: 備急千金要方
- 6) 孫思邈: 千金翼方
- 7) 王壽: 外臺秘要
- 8) 太宗命選: 太平聖惠方
- 9) 徽宗敕: 聖濟總錄
- 10) 李時珍: 本草綱目
- 11) 龔庭賢: 萬病回春
- 12) 龔庭賢: 壽世保元
- 13) 張介賓: 景岳全書
- 14) 金禮蒙 等: 醫方類聚
- 15) 朱櫛撰: 普濟方
- 16) 危亦林: 得效方
- 17) 俞孝通 等: 鄉藥集成方
- 18) 許浚: 東醫寶鑑
- 19) 李延: 醫學入門
- 20) 朱蔡: 太平惠民和劑局方
- 21) 陳夢雷 等: 醫部全錄
- 22) 嚴用和: 濟生方
- 23) 李應哲: 回春藥酒
- 24) 陳貴廷 外: 百病中醫藥酒療法
- 25) 姜家忠 外: 實用藥酒300例
- 26) 梁與才 外: 民間藥膳藥酒良方選
- 27) 李明哲: 藥酒配方800例
- 28) 關德安: 實用藥酒方
- 29) 全國韓醫科大學 本草學教授 共編著: 本草學
- 30) 謝觀: 東洋醫學大辭典

31) 周文泉 等: 中國傳統老年醫學文獻精華

2. 研究方法

- 1) 藥酒 文獻中에서 補益長壽藥酒 處方을 調査하였다.
- 2) 處方構成 中 多用한 藥物의 전체 使用 頻度數 및 處方構成上 君藥으로 사용된 頻度數를 調査, 圖表化 하였다.
- 3) 多用한 주요 藥物의 性味, 歸經, 效能, 主治를 調査, 圖表化하였다.
- 4) 處方 中 君藥으로 多用하는 藥物의 頻度數를 별도로 圖表化하였다.
- 4) 多用處方名을 分類, 圖表化하였다.
- 5) 處方을 證候別로 分類, 圖表化하였다.

III. 本 論

1. 華陀中臟經¹⁾

- 1) 療百疾延壽酒: 治養臟氣, 久服益壽
黃精, 枸杞子, 蒼朮 各60g, 天門冬40g, 松葉80g, 醇酒3kg

2. 肘後備急方¹²⁾

- 1) 桂心酒: 治命門火衰, 肢冷脈微, 亡陽虛脫, 腹痛泄瀉, 腰膝冷痛, 虛陽外越, 上熱下寒
桂心30g, 白酒
- 2) 菟絲杜仲酒: 治肝腎虛損, 腰膝酸痛, 精神疲乏
菟絲子60g, 杜仲30g, 牛膝30g, 白酒0.6kg
- 3) 大棗猪胰酒: 治胃虛食少, 脾弱便溏, 氣血津液不足, 營衛不和
猪胰3具, 大棗100枚, 酒1.5kg
- 4) 吳茱萸豉酒: 治四肢不溫, 嘔吐瀉痢
吳茱萸10g, 生薑, 豉豆 各30g
- 5) 枸杞子酒: 治補虛, 長肌肉, 益顏色, 肥健人
枸杞子0.6kg, 酒2.4kg

3. 備急千金要方³⁾

- 1) 鍾乳酒: 治虛損, 通順血脈極補下氣
鍾乳 3.0kg, 肉蓯蓉, 石斛 3.0kg, 附子, 甘菊 各1.2kg, 酒30kg
- 2) 朮膏酒: 治脚弱風虛, 五勞七傷, 萬病皆主之
白朮, 荊芥, 竹葉, 生地黃, 五加皮 各30kg
- 3) 虎骨酒: 治骨髓疼痛
虎骨一具, 清酒6kg
- 4) 蓼酒: 治胃管冷, 不能飲食, 耳目不聰明, 四肢有氣, 冬臥脚冷
蓼適量
- 5) 黃芪酒: 治風虛脚疼, 痿弱氣悶不自收攝兼補
黃芪, 烏頭, 附子, 乾薑, 秦艽, 蜀椒, 芎藭, 獨活, 白朮, 牛膝, 肉蓯蓉, 細辛, 甘草 各1.8kg, 山茱萸, 桂心, 鍾乳, 柏子仁, 天雄, 石斛, 防風 各1.2kg, 葛根, 當歸, 石菖蒲 各0.9kg, 大黃, 石楠 各0.6kg, 清酒30kg
- 6) 巴戟天酒: 治虛羸, 陽道不舉, 五勞七傷
巴戟天, 牛膝 各1.8kg, 枸杞根皮, 麥門冬, 地黃, 防風 各1.2kg, 酒140kg
- 7) 枸杞酒: 治萬病
枸杞根 72kg, 乾地黃 1.5kg, 商陸 二升, 桂心, 乾薑, 澤瀉, 蜀椒 各1kg, 酒適當量

4. 千金翼方¹³⁾

- 1) 馬灌酒: 治除風氣, 通血脈, 益精華, 定六府, 明耳目, 悅澤顏色, 頭白更黑, 齒落更生
蜀椒, 躑躅 各600g, 天雄, 茵芋, 白朮 各120g, 烏頭, 附子, 薑姜 各80g, 酒1.8kg
- 2) 地黃酒: 治服之百日, 肥白疾愈
生地黃汁60kg
- 3) 紫石酒: 治久風虛冷, 心氣不足 或時恐怖
紫石英600g, 鍾乳, 防風, 遠志, 桂心 各240g, 麻黃, 茯苓, 白朮, 甘草 各120g
- 4) 菊花酒: 主男女風虛寒冷
菊花, 杜仲 各600g, 獨活, 鍾乳, 萆薢 各480g, 紫石英300g, 附子, 防風, 黃芪, 從容, 當歸, 石斛, 桂心 各180g, 茯苓120g

- 5) 麻子酒: 主虛百病
麻子100kg, 法麴10kg

5. 外臺秘要¹⁵⁾

- 1) 枸杞酒: 治療五臟邪氣, 消渴風濕, 下胸肋氣, 頭風, 堅筋骨, 利大小便, 填骨髓, 長肌肉, 破除結氣, 五勞七傷
糯米60kg, 曲9kg, 枸杞子12kg, 生地黃12kg, 秋麻子18kg, 香豉12kg
- 2) 鹿膠酒: 治補虛勞, 益精髓, 長肌肉, 悅顏色
鹿角膠60g

6. 太平聖惠方⁶⁾

- 1) 虎骨浸酒: 治肝勞, 肢節疼痛, 筋脈攣縮
虎脛骨300g, 五加皮120g, 酸棗仁, 豬椒根, 枳實, 丹蔘, 芎藭, 桂心, 地骨皮, 生地黃 各60g, 清酒15kg
- 2) 茱萸根浸酒: 治脾勞熱
吳茱萸600g, 大麻仁160g, 陳皮80g, 清酒5kg
- 3) 虎脛骨酒: 治骨極
虎脛骨一具
- 4) 鍾乳浸酒: 治虛勞不足 補養五臟 療風氣 堅筋骨 益精髓
熟地黃200g, 鍾乳粉120g, 石斛, 牛膝, 黃芪, 防風 各80g, 酒20kg
- 5) 菖蒲浸酒: 治虛勞耳聾
磁石200g, 菖蒲120g, 木通, 防風, 桂心, 牛膝 各80g, 酒10kg
- 6) 補益黃芪浸酒: 治虛勞膝冷
杜仲100g, 牛膝, 桂心, 石斛, 肉蓯蓉 各80g, 萆薢, 防風 各60g, 黃芪, 附子, 山茱萸, 石楠, 白茯苓 各40g, 酒20kg
- 7) 酸棗仁酒: 治脚氣疼痛及光澤肌膚, 潤養臟腑
大麻仁300g, 乾葡萄, 牛膝 各200g, 酸棗仁, 黃芪, 赤茯苓, 羚羊角, 五加皮 各120g, 天門冬, 防風, 獨活, 桂心 各80g, 酒30kg
- 8) 牛膝加皮酒: 治腎陽虛損, 風濕腰痛, 足脛痿弱, 骨節疼痛

丹蔘, 白朮, 地骨皮 各50g, 五加皮, 石楠, 枳殼, 防風, 虎脛骨, 枸杞子, 川芎, 獨活, 制草烏 各30g, 炮薑20g, 藜朮, 熟地黃, 牛膝 各40g, 醇酒2kg

- 9) 枸杞酒(1): 治益精氣, 抗早衰
枸杞120g, 白酒500g
- 10) 枸杞酒(2): 治長筋骨, 留容顏
枸杞根, 桃仁1.8kg, 大麻仁, 烏麻仁 各1.2kg, 甘菊花0.4kg, 生地黃6kg
- 11) 天門冬酒: 治補五臟六腑不調, 亦令無病方
天門冬18kg, 糯米60kg, 細曲6kg
- 12) 黃精酒: 治萬病, 延年補養, 發白再黑, 齒落更生
黃精, 朮 各2.4kg, 天門冬1.8kg, 松葉3.6kg, 枸杞根1.8kg
- 13) 菊花酒: 治壯筋骨, 補髓, 延年益壽耐老
菊花, 生地黃, 枸杞根 各3kg
- 14) 天雄浸酒: 治風, 及充壯血脈, 益精氣, 明耳目, 黑髮發, 脫顏色, 祛筋脈攣急, 強腰膝, 倍氣功
天雄, 川椒, 肉桂, 牛膝, 躑躅花 各120g, 薑姜, 茵芋, 附子, 川烏 各80g, 白朮20g, 好酒12kg
- 15) 地黃酒: 治大補益, 令人不衰, 發不白
生地黃, 糯米 各40g
- 16) 鍾乳浸酒: 治補虛損, 利五臟, 去風濕, 堅筋骨, 益精髓
鍾乳粉90g, 石斛, 牛膝, 黃芪, 防風 各60g, 熟, 乾地黃 各150g, 酒3.5kg
- 17) 五加皮酒: 治腎氣虛寒, 小便餘瀝
五加皮, 熟地黃, 丹蔘, 杜沖, 蛇床子, 乾薑 各120g, 地骨皮80g, 天門冬40g, 鍾乳160g

7. 聖濟總錄⁷⁾

- 1) 八味黃芪酒: 治陽氣虛弱, 手足逆冷, 腰膝疼痛
黃芪60g, 萆薢, 防風, 川芎, 牛膝 各45g, 獨活, 山茱萸 各30g, 五味子60g, 好酒1.5kg
- 2) 仙靈脾酒方: 治補精益氣

仙靈脾225g, 陳桔皮20g, 黑豆皮3g, 桂4g, 豉3g, 生薑2g, 葱白三莖切, 蓮皮大腹, 檳榔 各三枚

- 3) 枸杞酒: 治精血虛損, 變白身輕
枸杞子1.2kg, 生地黃汁1.8kg, 酒1.2kg
- 4) 黃精酒: 治延年益壽, 返老還童, 除萬病
黃精, 松葉, 枸杞根 各3kg, 天門冬1.8kg
- 5) 壯元酒: 治益精氣, 通血脈, 除風濕, 明耳目, 脫顏色
蜀椒, 羊躑躅 各300g, 天雄, 白朮 各120g, 烏頭, 附子, 薑姜 各80g, 茵芋40g
- 6) 地骨酒: 強筋骨, 補精髓, 延年耐老
枸杞根, 生地黃, 甘菊花 各0.5kg, 糯米30kg
- 7) 四補酒: 益氣血, 補元臟, 悅顏色
柏子仁, 何首烏, 肉蓯蓉, 牛膝 各60g, 酒2kg
- 8) 三聖酒: 補元氣, 生津液, 健脾和胃
人蔘, 山藥, 白朮 各20g
- 9) 阿膠酒: 補血止血, 滋陰潤肺
阿膠80g, 黃酒

8. 本草綱目¹⁵⁾

- 1) 人蔘酒(1): 治面色萎黃, 神疲乏力, 氣短懶言, 音低等症
人蔘30g, 白酒0.6kg
- 2) 人蔘酒(2): 治面色萎黃, 神疲乏力, 氣短懶言, 音低等症
人蔘, 米 各500g, 曲適量
- 3) 通草酒: 治續五臟氣, 通十二經脈, 利三焦
通草子煎汁
- 4) 羊羔酒(1): 治病後虛弱, 脾胃胃寒, 腰膝酸軟
嫩肥羊肉1.5kg, 杏仁200g, 木香15g, 曲200g, 糯米6kg
- 5) 羊羔酒(2): 治大補元氣, 健脾胃, 益腰腎
糯米60kg, 嫩肥羊肉4.2kg, 杏仁0.6kg, 木香40g
- 6) 地黃酒: 治鬚髮早白, 補虛弱, 壯筋骨, 通血脈之功
生肥地黃絞汁300g, 米500g, 曲適量
- 7) 溫肺酒: 治助陽氣, 益精髓, 破癥結冷氣, 大

補益人

溫肺臍

- 8) 戊戌酒: 治大補元陽
黃狗肉一只, 米釀酒
- 9) 女貞子酒: 治陰虛內熱, 腰膝酸軟, 頭暈目眩,
鬚髮早白
女貞子250g, 醇酒750g
- 10) 麋骨酒: 治陰虛腎弱, 久服令人肥白
麋骨適量, 米如常釀酒
- 11) 鍾乳酒: 治安五臟, 通百節, 利九竅, 主風虛,
補下焦, 益精明目
鍾乳300g, 清酒3.6kg
- 12) 黃精酒: 治壯筋骨, 益精髓, 變白髮, 治百病
黃精, 蒼朮 各2.4kg, 枸杞根, 栝葉 各3kg, 天
門冬1.8kg
- 13) 地骨皮酒: 治壯筋骨, 補精髓, 延年耐老
枸杞根, 生地黃, 甘菊花 各0.6kg
- 14) 蓼酒: 治久服聰明耳目, 脾胃健壯
蓼適量, 曲, 米釀酒
- 15) 天門冬酒: 治潤五臟, 和血脈, 久服延年益壽
天門冬30g, 糯米, 紅曲 各適量
- 16) 逡巡酒: 治久服益壽, 烏發, 悅容顏
桃花100g, 馬關花, 芝麻花 各160g, 黃甘菊花
3kg, 桃仁49枚, 白面粉適量
- 17) 鹿茸酒: 治補益腎陽, 固攝膀胱
鹿茸3-6g, 山藥30-60g, 白酒500g
- 18) 仙茅酒: 治補腎陽, 強筋骨, 祛寒濕
仙茅120g, 酒500g
- 19) 鹿頭酒: 治補精益氣, 強筋壯骨
鹿頭1介
- 20) 忍冬藤釀酒: 治虛損, 久服輕身延年益壽
忍冬藤1.5kg, 糯米4kg
- 21) 石斛酒: 治補虛, 療脚膝, 生津益胃
石斛240g, 黃酒1kg
- 22) 補虛酒: 治虛勞不足
五加皮, 地骨皮 各400g
- 23) 茯苓酒: 治利水滲濕, 健脾補中, 定心安神
茯苓420g, 白酒1kg
- 24) 南藤酒: 治風血, 補衰老, 起陽
南藤120g, 白酒1kg

- 25) 薯蕷酒: 治諸風眩動, 益精髓, 壯脾胃
山藥150g, 酒300g
- 26) 五加皮酒: 治諸風濕痿痺, 強筋骨, 填精髓
五加皮20g, 糯米300g
- 27) 羊髓酒: 治益陰補髓, 潤肺澤肌
羊髓100g, 黃酒300g

9. 萬病回春¹⁶⁾

- 1) 徐國公仙酒方: 治心血不足, 驚悸不寐, 怔忡
健忘, 老弱體虛
龍眼肉1kg, 醇酒2kg
- 2) 八珍酒: 治食少乏力, 易于疲倦, 面色少華, 頭
眩氣短, 月經量小色淡, 腰膝酸軟等症
五加皮240g, 生地黃, 小肥紅棗, 核桃肉 各
120g, 當歸, 白朮 各90g, 白芍, 白茯苓 各
60g, 人蔘, 川芎 各30g, 炙甘草45g, 糯米酒
20kg
- 3) 固本退齡酒: 治腎陽不足, 氣血虛弱出現的腰
膝酸痛, 筋骨無力, 食少脫滿, 面色不華等症
淫羊藿, 山藥 各120g, 枸杞子, 神麩, 虎脛骨
各60g, 當歸, 巴戟天, 肉蓯蓉, 杜仲, 人蔘,
沈香, 小茴香, 破故紙, 熟地黃, 石菖蒲, 青
黛, 木通, 山茶萸, 石斛, 天門冬, 陳皮, 狗脊,
菟絲子, 牛膝, 酸棗仁, 覆盆子 各30g, 川椒
21g, 白豆蔻, 木香 各9g, 砂仁, 小茴香, 益
智仁, 乳香 各15g, 糯米600g, 大棗500g, 生
薑60g, 遠志30g, 白酒35kg
- 4) 烏須酒: 治精血不足, 陰氣氣弱所致的鬚髮早
白, 腰膝酸軟, 頭眩, 耳鳴, 易疲倦, 面色少華
症
麥門冬240g, 何首烏, 生地黃 各120g, 熟地
黃, 天門冬, 枸杞子, 當歸 各60g, 牛膝, 人蔘
各30g, 黃米18kg, 淮曲適量
- 5) 龍眼酒: 治心脾兩虛, 食少納差, 心脾不寧, 精
神不集中, 睡眠不失
龍眼肉1-1.5kg, 好燒酒
- 6) 神仙延壽酒: 治氣血虛弱, 陰陽兩虧, 來有虛
熱以出現的腰酸腿軟, 無力, 氣短, 頭眩, 目
暗, 食少削瘦, 心悸失眠等症

生地黃, 熟地黃, 天門冬, 麥門冬, 當歸, 牛膝, 杜仲, 小茴香, 巴戟天, 枸杞子, 肉蓯蓉, 茯苓, 川芎, 白芍藥 各60g, 破故紙, 砂仁, 白朮, 遠志 各30g, 人蔘, 木香, 石菖蒲, 柏子仁 各15g, 黃柏90g, 知母60g, 白酒30kg

- 7) 紅顏酒: 治悅容顏, 烏須發
杏仁30g, 核桃仁, 紅棗 各120g, 蜂蜜100g, 酥油70g, 白酒1kg
- 8) 中山還童酒: 治須發變白爲黑
馬蘭子, 馬蘭根 各200g, 黃米2.4kg, 陳曲, 酒麴子適量

10. 壽世保元¹⁹⁾

- 1) 長生固本酒: 治氣陰兩衰所致的四肢無力, 易于疲倦, 腰酸腿軟, 心煩, 心悸多忪, 頭暈, 類發早白等症
人蔘, 枸杞子, 山藥, 五味子, 天門冬, 麥門冬, 生地黃, 熟地黃 各60g, 酒15kg
- 2) 長春酒: 治大補氣血, 壯筋骨, 和脾胃, 寬胸膈, 進飲食, 祛痰涎, 行滯氣 等症
黃芪(炙), 人蔘, 白朮, 白茯苓, 當歸, 川芎, 半夏, 熟地黃, 官桂, 橘紅, 南星, 白芍, 厚朴, 砂仁, 草果仁, 青皮, 檳榔, 蒼朮, 丁香, 木香, 沈香, 白豆蔻, 藿香, 木瓜, 五味子, 石斛, 杜仲, 薏苡仁, 枇杷葉, 神麴, 桑白皮, 麥芽, 炙甘草 各9g
- 3) 造酒烏須方: 治肝腎精血不足所致的腰酸無力, 鬚髮早白, 面色萎黃, 大便偏干等症
赤白何首烏 各600g, 生地, 生薑汁 各240g, 小紅棗肉, 蓮子肉, 蜂蜜, 胡桃肉 各180g, 甘枸杞, 當歸 各120g, 麥門冬60g, 糯米6kg
- 4) 保元延壽酒: 治益血氣, 去痰化癆, 除口臭
桂圓肉500g, 桂花120g, 白糖240g, 好燒酒
- 5) 萬病無憂酒: 治除百病, 理風濕, 烏鬚髮, 清心明目
當歸, 川芎, 白芷, 荊芥, 地骨皮, 牛膝, 烏藥, 杜沖, 自然銅, 木香, 乳香, 沒藥, 甘草, 木瓜, 大茴香 各五錢, 白芍藥, 破故紙, 威靈仙, 釣鈎藤, 石楠藤 各40g, 防風七錢五分, 五加皮,

紫金皮 各60g, 羌活, 黑豆 各80g, 無灰酒 一大壇

11. 景岳全書¹⁷⁾

- 1) 地黃醴: 治男婦精血不足, 營衛不充 等
熟地黃300g, 沈香4g, 枸杞子150g, 酒
- 2) 當歸酒: 治血虛頭痛慾裂
當歸40g, 好酒0.6kg

12. 醫方類聚¹⁸⁾

- 1) 五加酒: 治筋虛極, 筋痺, 好悲思, 顏色蒼白
五加皮0.6kg, 枳刺1.2kg, 天麻仁1.8kg, 豬椒根皮, 丹蔘, 薏苡仁, 乾薑, 芎藭 各300g, 桂心, 當歸, 甘草 各120g, 天雄, 秦椒, 白鮮, 通草 各150g
- 2) 人蔘酒: 治筋虛極, 病未乎復, 交接傷氣, 肉筋絕, 不能飲食
人蔘, 防風, 茯苓, 細辛, 秦椒, 黃芪, 當歸, 牛膝, 桔梗 各60g, 乾地黃, 丹蔘, 山藥, 鍾乳, 礪石 各120g, 山茱萸, 芎藭 各80g, 白朮, 麻黃 各100g, 五加皮600g, 生薑, 烏麻 各80g, 大棗三十枚
- 3) 巴戟天酒: 治虛羸, 陽道不舉, 五勞七傷, 百病能, 食下氣
巴戟天, 牛膝 各1.8kg, 枸杞根, 麥門冬, 地黃, 防風 各1.2kg
- 4) 五加酒: 治勞不足
五加皮, 枸杞根白皮 各6kg
- 5) 虎骨酒: 治骨極, 膝脛酸痛, 肢節多痛(千金翼方)
虎脛骨一具
- 6) 鍾乳浸酒: 治虛勞不足, 保養五臟, 療風氣, 堅筋骨, 益精髓(聖惠方)
鍾乳粉120g, 石斛, 牛膝, 黃芪, 防風 各80g, 熟地黃300g, 酒12kg
- 7) 虎骨酒: 治肝勞虛寒, 口苦, 關節疼痛, 筋痿攣(三因方)
虎骨300g, 丹蔘80g, 地骨皮, 乾薑, 芎藭, 熟

地黃, 豬椒根, 五加皮, 枳實, 白朮 各40g

- 8) 烏麻酒: 治筋虛極, 好悲思, 四肢噓吸, 脚手拘攣, 伸動縮急

烏麻400g, 人蔘, 防風, 茯苓, 細辛, 秦椒, 黃芪, 當歸, 牛膝, 桔梗 各60g, 乾地黃, 丹蔘, 山藥, 礪石 各120g, 山茱萸, 川芎 各780g, 麻黃, 白朮 各100g, 五加皮, 乾薑 各五兩, 大棗, 鍾乳粉 各120g, 清酒15kg

- 9) 仙靈脾酒: 補精益氣(聖濟總錄)

仙靈脾240g, 陳皮20g, 黑豆, 豉 各3g, 桂4g, 姜2g, 葱白三脰, 大腹皮 檳榔 各三枚, 酒7kg

13. 普濟方²⁰⁾

- 1) 益氣調中耐飢強志酒: 治益氣調中, 耐飢強志 葡萄 適量

- 2) 石楠酒: 治婦人自少患風, 頭痛眼眩

石楠, 細辛, 天雄, 茵芋 各80g, 防風, 山藥, 貫衆, 獨活, 蘼蕪 各240g, 薑姜, 山茱萸 各120g

- 3) 肉桂黃芪酒: 治脾虛, 肢體畏寒, 倦怠乏力, 四肢不欲倦動, 關節疼痛, 不思飲食

黃芪, 肉桂, 巴戟天, 石斛, 澤瀉, 白茯苓, 柏子仁, 蜀椒 各90g, 薑姜80g, 防風, 獨活, 黨參, 白芍藥, 制附子, 制川烏, 茵芋, 半夏, 白朮, 炙甘草, 瓜蒌根, 山茱萸 各30g, 清酒2kg

- 4) 桂枝酒: 治脫陽症

桂枝80g, 好酒1.2kg

- 5) 葱白酒: 治脫陽

葱白五七莖, 好酒1.2kg

- 6) 硫黃酒: 治諸虛百損

硫黃40g, 川椒240g, 訶子七十二介

- 7) 生薑酒: 治少覺不下食

生薑汁3g, 白蜜一匙, 清酒

- 8) 五精酒: 治萬病, 發白反黑, 齒去更生

黃精240g, 天門冬1.8kg, 松葉3.6kg, 白朮2.4kg, 枸杞子3kg

- 9) 天門冬酒: 治延年不老

醇酒, 糯米 各6kg, 細曲末0.6kg, 天門冬煎3

kg

- 10) 馬灌酒: 治除風氣, 通血脈, 益精華, 定六府, 聰明耳目, 脫澤顏色, 頭白更黑, 齒落更生

天雄80g, 上陸根, 躑躅, 桂心, 白朮, 茵芋, 薑姜 各40g, 烏頭一枚, 附子五枚

- 11) 杜仲酒: 治益精神, 通血脈, 除風濕, 明耳目, 脫顏色

天雄, 白朮 各120g, 茵芋, 烏頭, 附子, 姜 各80g, 蜀椒, 羊躑躅 各20g, 酒12kg

- 12) 延壽酒: 治療百病

黃精2.4kg, 天門冬1.8kg, 松葉3.6kg, 枸杞子3kg, 蒼朮2.4kg

- 13) 石燕酒: 治益精氣, 強志意

石燕二十枚, 酒6kg

- 14) 桃花酒: 治除百病, 好容色

桃花, 酒適量

- 15) 一醉散: 治黑髮

生地黃15g, 槐子12g, 旱蓮草1.2g, 無灰酒500g

- 16) 兩皮獨活酒: 治益腎祛風, 強腰壯骨

海桐皮, 五加皮, 獨活, 石斛, 桂心, 防風, 當歸, 杜仲, 仙靈脾, 萆薢, 牛膝, 薏苡仁, 生地黃 各30g, 制附子10g, 虎脛骨45g, 白酒1.5kg

- 17) 地黃酒: 治骨髓虛冷痛

生地黃60kg, 酒12kg

- 18) 虎骨酒: 治骨虛痿痛不安

虎骨一具, 米120kg, 麵24kg

- 19) 鹿茸酒: 治陽痿, 小便頻數, 面色無華

鹿茸, 山藥 各40g, 酒500g

14. 得效方²¹⁾

- 1) 天門冬酒藥: 治虛勞等傷, 年無衰損羸瘦

天門冬汁12kg, 漬麵, 糯米 各1.2kg

15. 鄉藥集成方²⁷⁾

- 1) 虎骨酒: 治骨極, 膝脛酸痛, 肢節多痛

虎脛骨 一具

16. 東醫寶鑑²²⁾

- 1) 藥本酒: 治勞補虛益, 壽延年, 烏鬚髮, 美容顏
生乾地黃, 熟地黃, 天門冬, 麥門冬并去心,
白茯苓 各80g, 人蔘40g
- 2) 烏鬚酒: 治勞補虛, 益壽延年, 烏鬚髮, 美容顏
黃米18kg, 麥門冬480g, 生地黃, 何首烏 各
240g, 天門冬, 熟地黃, 枸杞子, 牛膝, 當歸
各80g, 人蔘40g
- 3) 中山還童酒: 治須發變白爲黑
馬藹子, 馬藹根 各0.6kg, 黃米12kg, 陳麴, 酒
酵子適量
- 4) 經驗烏髮酒: 治變白爲黑, 身輕體健
生地黃汁1.8kg, 紅肥大枸杞子1.2kg, 酒12kg

17. 醫學入門²³⁾

- 1) 藥本酒: 治虛勞, 烏髮
生地黃, 熟地黃, 天門冬, 麥門冬, 人蔘, 白茯
苓 各240g
- 2) 仙酒: 治肝腎精血不足, 氣虛脾弱
蒼朮80g, 枸杞子, 當歸, 川芎, 白芍藥, 陳皮,
天麻 各40g, 蠶砂, 五加皮, 杜沖, 枳殼, 半
夏, 肉桂, 防己, 牛膝, 桔梗, 木瓜, 白芷 各
20g

18. 太平惠民和劑局方²⁴⁾

- 1) 十全大補酒: 治大補氣血, 強筋健骨, 諸虛不
足, 五勞七傷, 不思飲食
熟地黃, 當歸 各120g, 人蔘, 茯苓, 白朮, 黃
芪, 白芍藥 各80g, 肉桂20g, 甘草, 川芎 各
40g

19. 醫部全錄²⁶⁾

- 1) 巴戟天酒: 治虛羸, 陽道不舉, 五勞七傷, 百病
能, 食下氣
巴戟天, 牛膝, 枸杞根, 麥門冬, 地黃, 防風
各1.2kg, 酒84kg

- 2) 五加酒: 治虛勞不足
五加皮, 枸杞根 各6kg

20. 中國傳統老年醫學文獻精華²⁸⁾

- 1) 山藥酒: 治補虛損, 益顏色
山藥300g, 葱白
- 2) 菖蒲酒: 治通血脈, 調營衛
菖蒲, 糯米 各30kg
- 3) 菊花酒: 治壯筋骨, 補髓, 延年益壽耐老
菊花, 生地黃, 枸杞子根 各3kg
- 4) 紫葳子酒: 治調中, 益五臟, 下氣, 補虛, 潤心
肺
紫葳子0.6kg, 清酒18kg
- 5) 葡萄酒: 治百脈流暢, 氣運無滯
葡萄6kg
- 6) 黃精酒: 治除百病延年, 變須髮, 生齒牙
黃精, 松針 各3.6kg, 天門冬1.8kg, 白朮2.4kg,
枸杞子3kg
- 7) 白朮酒: 除病延年, 變髮堅齒, 面有光澤, 久服
延年
白朮150kg
- 8) 熙春酒: 治建步駐顏, 培養心腎, 衰年飲之
生豬板油600g, 枸杞子, 龍眼肉, 女貞子, 生
地黃, 仙靈脾, 綠豆 各240g, 酒12kg
- 9) 神仙酒: 治沃筋力, 培有補益
生地黃, 菊花, 當歸 各40g, 牛膝20g
- 10) 菊花酒: 治明目補髓, 壯筋骨, 延年耐老
菊花, 生地黃, 地骨皮 各3kg
- 11) 療百疾延壽酒: 治體虛百損, 返老還童
松葉3.6kg, 枸杞子3kg, 黃精, 蒼朮 各2.4kg,
天門冬1.8kg
- 12) 當歸仙酒: 治養血
當歸, 大圓眼
- 13) 鍾乳酒: 補膏髓, 益氣力, 逐濕
乾地黃3.2kg, 菖勝, 鍾乳 各600g, 牛膝, 五加
皮, 地骨皮 各240g, 桂心, 防風 各80g, 仙靈
120g

Table 1. 補益長壽處方中 多用한 藥物順序

20회 이상	枸杞子(33회), 生地黃(25회), 牛膝(24회), 天門冬(21회), 防風(21회)
14-19회	當歸(19회), 五加皮(18회), 白朮(16회), 糯米(15회), 熟地黃(15회), 人蔘(15회)
13회	桂心, 茯苓, 黃芪
12회	石斛
11회	附子, 防風, 鍾乳
10회	紅曲, 山藥, 杜沖, 麥門冬, 虎骨
9회	川芎, 天雄, 菊花
8회	黃精, 山茱萸, 獨活, 地骨皮, 甘草
7회	丹蔘, 生薑, 茵芋
6회	木香, 薑姜, 巴戟天, 蒼朮, 蜀椒, 松葉
5회	丁縮, 白朮, 仙靈脾, 烏頭, 白芍藥, 肉蓯蓉, 石菖蒲
4회	葱白, 大棗, 柏子仁, 細辛, 陳皮, 芎藭, 何首烏, 葶藶
3회	五味子, 杏仁, 桃肉, 砂仁, 石楠, 檳榔, 薏苡仁, 木瓜, 龍眼肉, 秦椒, 麻黃, 桔梗, 半夏, 小茴香, 遠志, 沈香, 川椒
2회	礞石, 破故紙, 烏麻, 乳香, 蜂蜜, 膠, 枳殼, 桃仁, 羊肉, 白豆蔻, 神麩, 柏葉, 菟絲子, 鹿茸, 豬胰, 白芷, 葡萄, 女貞子, 天麻, 澤瀉, 桃花, 黑豆, 吳茱萸
1회	商陸, 白鮮, 通草, 黨參, 蛇床子, 豆豉, 藿香, 枇杷葉, 桑白皮, 麥芽, 肉桂, 川烏, 桂枝, 訶子, 瓜蒌仁, 石燕, 塊子, 旱蓮草, 苜蓿, 羌活, 烏藥, 沒藥, 大茴香, 威靈仙, 釣鈎藤, 防己, 蠶砂, 綠豆, 大圓眼, 大腹皮, 丁香, 蓮子肉, 白糖, 貫衆, 薺蕪, 自然銅, 紫金皮, 馬灌花, 芝麻花, 白面粉, 麋骨, 臘朮, 黃狗肉, 通草, 阿膠, 桂, 仙茅, 鹿頭, 忍冬藤, 南星, 草果, 青皮, 草烏, 炮薑, 海桐皮, 大麻子, 陳桔皮

Table 2. 多用藥物的 性味, 歸經, 效能 比較³³⁾

藥品名	性味	歸經	效能	分類
1. 枸杞子	甘寒	肝腎	滋腎潤肺, 補肝明目	補陰藥
2. 生地黃	甘苦寒	肝心腎	清熱生津, 涼血止血	清熱藥
3. 牛膝	苦酸平	肝腎	散瘀血, 消癰腫, 補肝腎, 強筋骨	活血祛瘀藥
4. 天門冬	甘苦寒	肺腎	滋陰潤燥, 清肺降火	補陰藥
5. 防風	辛甘溫	膀胱肝	解表祛風, 勝濕, 止痛	解表藥
6. 當歸	甘辛溫	肝心脾	補血和血, 調經止痛, 潤腸	補血藥
7. 五加皮	辛苦溫	肝腎	祛風濕, 補肝腎, 強筋骨	祛風濕藥
8. 白朮	甘苦溫	脾胃	補脾益氣, 燥濕利水, 固表止汗, 安胎	補氣藥
9. 人蔘	甘苦溫	脾肺	大補元氣, 補脾益氣, 生津, 寧神益智	補氣藥
10. 糯米	甘平	肝心	益胃生津, 止汗退熱	收澀藥
11. 熟地黃	甘微溫	肝腎	滋陰補血, 益精填髓	補血藥
12. 茯苓	甘淡平	心脾肺	利水滲濕, 健脾補中, 寧神	利水藥

藥品名	性味	歸經	效 能	分類
13. 桂心	辛甘熱	心膀胱	補元陽, 暖脾胃, 除積冷	溫裏藥
14. 黃芪	甘溫	肺脾	益衛固表, 補中益氣	補氣藥
15. 石斛	甘微寒	胃肺腎	益胃生津, 滋陰清熱	補陰藥
16. 附子	辛甘熱	心脾腎	回陽嘔逆, 溫中止汗, 逐風	溫裏藥
17. 山藥	甘溫	脾肺腎	健脾補肺, 固腎益精	補氣藥
18. 杜沖	甘辛溫	肝腎	補肝腎, 強筋骨, 安胎	補陽藥
19. 麥門冬	甘苦寒	肺胃心	養陰潤肺, 清心除煩, 益胃	補陰藥
20. 虎骨	辛甘溫	肝腎	祛風定痛, 強筋健骨	祛風濕
21. 川芎	辛溫	肝膽	和血行氣, 祛風止痛	活血祛瘀藥
22. 菊花	甘苦寒	肺肝	疏風清熱, 平肝明目, 解毒	解表藥
23. 黃精	甘平	脾肺腎	補中益氣, 潤心肺, 強筋骨	補陰藥
24. 山茱萸	酸澁溫	肝腎	補益肝腎, 澁精固脫	收澁藥
25. 獨活	辛苦溫	腎膀胱	祛風除濕, 解表止汗	祛風濕
26. 地骨皮	甘寒	肺腎	清肺止咳, 涼血退蒸	清熱藥
27. 甘草	甘平	心肺脾	和中緩急, 潤肺, 調和諸藥	理氣藥
28. 丹蔘	苦微寒	心肝	活血祛瘀, 涼血安神	活血祛瘀藥
29. 生薑	辛溫	肺脾胃	解表散寒, 溫中止嘔, 化痰	解表藥
30. 木香	辛苦溫	肺肝脾	行氣止痛, 溫中和胃	理氣藥
31. 薑姜	辛熱	脾胃肺	溫中回陽, 溫經止血	溫裏藥
32. 巴戟天	甘辛溫	肝腎	補腎陽, 壯筋骨, 祛風濕	補陽藥
33. 蒼朮	辛苦溫	脾胃	燥濕健脾, 去痰	化痰藥
34. 蜀椒	辛溫毒	脾肺腎	溫中散寒, 除濕止痛, 殺蟲	溫裏藥
35. 砂仁	辛溫	脾胃	調中行氣, 溫脾止瀉	消導藥
36. 白薇	苦微寒	心胃肝	清熱解毒, 斂瘡生肌	清熱藥
37. 仙靈脾	辛甘溫	肝腎	溫腎壯陽, 強筋健骨	補陽藥
38. 烏頭	辛熱毒	脾命門	祛風濕, 散寒止痛	溫裏藥
39. 白芍藥	苦酸涼	肝脾	柔肝止痛, 涼血斂陰, 平肝	補血藥
40. 肉蓯蓉	甘酸溫	腎大腸	補腎益精, 潤燥滑腸	補陽藥
41. 石菖蒲	辛苦溫	肝心	開竅醒神, 祛穢化濕	開竅藥
42. 蔥白	辛溫	肺胃	發汗解表, 通陽散寒	解表藥
43. 大棗	甘溫	脾胃	補脾和胃, 益氣生津, 調營衛	補氣藥
44. 柏子仁	甘平	心腎	養心安神, 潤腸通便	安神藥
45. 細辛	辛溫	心肺腎	祛風散寒, 通竅止痛, 潤肺	解表藥
46. 陳皮	辛苦溫	脾肺	理氣健脾, 燥濕化痰	理氣藥
47. 何首烏	苦甘溫	肝心腎	補肝益腎, 養血祛風	補血藥
48. 葶藶	苦平	肝膀胱	利濕濁, 祛風濕	利水滲濕藥
49. 五味子	酸澁溫	肺腎	斂肺止咳, 益腎澁精	收澁藥
50. 半夏	辛溫	脾胃	降逆止嘔, 燥濕去痰	化痰藥

Table 3. 君藥으로 多用的 藥物順序

10회 이상	生地黃(16회), 枸杞子(14회)
7-9회	五加皮(8회), 虎骨(7회)
6회	天門冬, 人蔘, 山藥, 白朮
5회	熟地黃, 鍾乳, 黃精
4회	當歸, 黃芪
3회	甘菊, 麥門冬, 牛膝, 菊花, 天雄, 肉桂, 巴戟天, 何首烏
2회	膠, 生豬板, 葡萄, 石菖蒲, 蒼朮, 肉蓯蓉, 鹿茸, 地骨皮, 洋羔, 杜仲, 吳茱萸, 仙靈脾, 龍眼肉, 茯苓, 紅棗, 桂心, 石斛, 馬灌子

Table 4. 多用處方의 處方名 比較

5회 이상	虎骨酒(7회), 鍾乳酒(5회), 天門冬酒(5회), 枸杞酒(5회), 五加酒(5회)
4회	黃精酒, 菊花酒, 地黃酒
3회	黃芪酒, 人蔘酒, 巴戟天酒, 吳茱酒, 延壽酒, 烏鬚酒
2회	馬灌酒, 菖蒲酒, 山藥酒, 白朮酒, 鹿茸酒, 膠酒, 馬灌酒, 仙靈脾酒, 洋羔酒, 地骨皮酒, 桂心酒, 當歸酒

Table 5. 補益長壽處方의 證候別 分類

補氣	膠酒, 黃芪酒, 補益黃芪浸酒, 五加皮酒, 人蔘酒, 通草酒, 茯苓酒, 山藥酒, 烏麻酒, 益氣調中耐飢強志酒, 蔥白酒, 生薑酒, 石燕酒, 白朮酒
補血	地黃酒, 紫石酒, 麻子酒, 徐國公仙酒, 酸棗仁酒, 阿膠酒, 龍眼酒, 當歸酒, 菖蒲酒, 葡萄酒
補陽	桂心酒, 吳茱姜豉酒, 巴戟天酒, 馬灌酒, 牛膝加皮酒, 菊花酒, 鹿膠酒, 八味黃芪酒, 臘脯臍酒, 戊戌酒, 鹿茸酒, 仙茅酒, 南藤酒, 桂枝酒, 石楠酒, 杜仲酒, 兩皮獨活酒
補陰	兔絲杜沖酒, 大棗豬胰酒, 枸杞子酒, 茱萸根浸酒, 天門冬酒, 黃精酒, 洋羔酒, 女貞子酒, 麋骨酒, 石斛酒, 仙酒
延年益壽	療百病延壽酒, 鍾乳酒, 朮膏酒, 虎骨酒, 菖蒲浸酒, 仙靈脾酒, 壯元酒, 地骨酒, 四補酒, 三聖酒, 逡巡酒, 忍冬藤釀酒, 補虛酒, 八珍酒, 固本退齡酒, 烏鬚酒, 紅顏酒, 中山還童酒, 長生固本酒, 長春酒, 萬病無憂酒, 硫黃酒, 五精酒, 桃花酒, 一醉散, 藥本酒, 十全大補酒, 熙春酒, 神仙酒, 紫葦子酒

IV. 考 察

1) 藥酒의 醫史學的 考察

酒와 醫藥의 결합은 醫學發展史에 중요한 創案이다. 古代의 “醫”字는 酉(酒)에서 나온 것인 즉 酒와 醫藥은 밀접한 관계가 있다고 설명할 수 있다.^{1,2,3,4,5)}

秦·漢時代의 《黃帝內經·湯液醪醴論》⁶⁾에 “黃帝問曰 ... 爲五穀湯液及醪醴，奈何？岐伯對曰 ... 必以稻米，炊之稻薪，稻米者完，稻薪者堅”이라하여 醪醴와 防病·治病의 관계, 《繆刺論》에 尸厥病 治療에 “左角髮酒”, 《腹中論》에 臌脹 治療에 “鷄矢醴”를 사용한 등의 藥酒에 대한 내용이 醫書에 최초로 언급되어 있다. 漢·張仲景의 《傷寒論》·《金匱要略》²⁹⁾에 紅藍花酒, 麻黃醇酒湯, 瓜蒌薤白白酒湯 이외에 많은 方藥에서 酒煎煮하거나, 혹은 酒水混煎하여 酒를 빌려 藥效를 加降하였다. 이것으로 미루어 漢代의 藥酒와 酒의 醫療方面의 사용은 다양하고 보편화되었다.

晉·葛洪의 《肘后備急方》¹³⁾에 桃仁酒, 猪胰酒, 金牙酒 등의 治病藥酒가 기재되어 있다. 梁·陶弘景의 《本草經集注》에서 藥酒의 浸制方法이 자세히 논술되어 있고 아울러 71種藥物(鑛石類藥物 9種, 植物類藥物 35種, 動物類藥物 27種을 포함)을 浸酒하였다. 이것은 이 時期의 藥酒의 製法에 完成된 經過를 보인다.²⁾

唐代 孫思邈의 《千金要方》⁷⁾의 卷七 “酒醴”와 卷十二 “風虛雜補酒煎”과 《千金翼方》⁸⁾의 卷十六 “諸酒”와 王壽의 《外臺秘要》¹⁴⁾의 卷三十一 “古今諸家酒方” 등에 藥酒와 方劑의 專篇이 論述되어 있다. 이 時期에는 唐以前의 藥酒配方과 製作方法의 保存과 發展 외에 새로운 藥酒들이 出現하였고 예를 들면 《千金要方》의 五加酒, 松葉酒 등이 있다.

宋代에 藥酒의 종류와 藥酒의 응용범위가 명확히 확대되었고 《太平聖惠方》⁹⁾에 藥酒 6篇과 《聖濟總錄》¹⁰⁾, 《濟生方》¹¹⁾, 《太平惠民和劑局方》²⁴⁾ 등의 書籍에 약 百種의 藥酒가 記

載되어있고 藥酒를 運용한 治療가 內·外·婦人·五官 등의 여러 질병에 應용되었다. 이 時期의 藥酒發展의 特徵은 補益強身의 藥酒의 增多와 老年人에 적합한 藥酒가 많이 기재되어 있다.

明·清兩代의 藥酒의 진일보된 발전으로 많은 醫家들이 前人들의 經驗을 정리계승함과 동시에 허다한 새로운 藥酒配方의 창조와 藥酒專目이 出現하였다. 明代·朱橚 등의 《普濟方》²⁰⁾, 陳梵雷의 《醫部全錄》²⁶⁾, 李時珍의 《本草綱目》¹⁵⁾에 前人과 당시의 허다한 藥酒配方이 수집되었다. 《本草綱目》卷二十五 “附諸酒方”에 藥酒 69方이 나오고 전체 藥酒配方이 총 約 200여종에 이른다. 《普濟方》通卷에 藥酒는 約 300餘種이 수집되었다. 이외 龔庭賢의 《萬病回春》¹⁶⁾과 《壽世保元》¹⁹⁾ 兩書籍의 藥酒는 約 40種이다. 清代·王昆의 《醫方集解》, 吳濂 등의 《醫宗金鑑》 등은 모두 다소의 明·清時代의 새로 창안된 藥酒配方이 수집되어 있다. 이 시기의 각 醫家의 書籍중에서 藥酒의 應용과 새로운 藥酒配方의 出現이 있었다. 酒의 釀造技術方面 역시 비교적 현대에 접근하고 있다. 예를 들면 《本草綱目》에 燒酒의 제작방법(蒸餾法)에 대하여 “用濃酒和槽入甌, 蒸氣令上, 用器承取滴露, 凡酸環之酒, 皆可燒酒, 和曲釀瓮中七日, 以甌蒸取, 其清如水, 味極濃烈, 蓋酒露也”라 기록하고 있는데 이 조작방식은 현대와 비슷하다. 이외 浸法에 대하여 加藥釀制와 傳統熱浸法의 藥酒方法이 비교적 상세히 설명되어 있다.

近代의 藥酒는 계승·발전된 傳統中藥藥酒의 方法上에서 現代 先進酒劑 技術의 결합으로 엄격한 衛生과 質量標準으로 대폭적 변화와 동시에 功效, 配方 및 造成藥物의 發展과 大量의 臨床的 實驗研究를 통하여 治療效果를 높이게 되었다.

以上에서의 歷代文獻을 綜合하여 보면 漢代以前부터 藥과 酒의 醫療方面의 사용은 다양하고 보편화되어 있었고, 唐代에서는 藥酒와 方劑의 專篇이 論述되었으며, 宋代에 藥酒의

종류와 藥酒의 用途범위가 명확히 확대되었고, 明·淸兩代에서 近代에 藥酒의 진일보된 발전으로 새로운 藥酒配方·藥酒專目이 출현과 동시에 酒의 釀造技術方面 역시 비교적 現代에 접근하고 있다.

2) 補益長壽藥酒의 分類

虛損은 人體의 氣血이 俱虛하여 氣力이 弱화되고 體重이 減少되는 전신적인 경우와 氣系 또는 血系, 혹은 消化, 呼吸, 泌尿, 精神 등 어느 生理系에 국한되어 虛損이 始發하는 系統的인 경우로 나눌 수 있다. 모름지기 신체가 虛損되면 疾病에 대한 防禦力이 微弱하므로 虛損이 疾病의 原因이 될 수 있으며, 다만 虛損하되 他病의 병발이 없이 虛弱을 유지하는 수도 있다.^{1,2,25,33)}

虛損의 症狀은 眩暈無力, 氣血減少, 短氣勞喘, 自汗盜汗, 食少難消, 肉脫枯瘦, 脈弱微細, 健忘驚悸, 精力減退, 意慾喪失 등이 나타나며 이밖에 系統에 따라 여러 가지 合併症이 부가된다. 治療는 무엇보다도 虛損의 原因이 무엇이며 어느 系列인지를 찾아서 治法을 결정하는 것이 중요하다.

補益이란 正氣를 補하고 虛弱을 扶持하여 虛證을 治療하는 것을 말한다. 臨床에서 활용하는 데는 두가지 의의가 있다. 하나는 病後에 正氣가 虛弱한 경우에 사용하여 正氣를 보조함으로써 虛弱한 症狀을 개선하고 健康이 빨리 回復되도록 촉진하는 것이고, 둘째는 邪盛 正虛하거나 혹은 正氣가 虛弱하여 病邪가 未盡한 病症에 사용하여 扶正祛邪되어 疾病을 이기며 疾病의 治癒를 촉진하게 한다.^{1,2,4,25,33,36)} 補益은 正氣가 虛弱한 경우에만 사용하여야지 身體가 健康하고 臟腑의 기능활동이 정상인 경우에 사용하면 오히려 陰陽이 失調되고 臟腑의 정상적인 기능이 擾亂하게 될 것이다.^{33,36)}

補益長壽藥酒는 비록 疾病에 대해 일정한 豫防이나 治療效能이 있기는 하지만, 주로 人體를 補하는 作用을 한다. 즉 氣血을 調節하고

飲食을 消化하며 脾臟을 健全하게 하고 經絡을 잘 통하게 하며 皮膚를 부드럽게 하고 智力을 증강하며 壽命을 年長하여 長壽하게 하는 등의 效能이 있다.^{1,2)}

正氣虛弱은 일반적으로 氣虛·陽虛·血虛·陰虛로 나눌 수 있는데 正氣를 補益하는 藥酒도 그들의 效能과 應用範圍에 따라서 補氣藥, 補陽藥, 補血藥, 補陰藥의 네가지로 나뉜다.

本 論文에서 살펴 본 補益長壽藥酒는 時代別로 변화가 있으므로 全體 處方을 일괄적으로 考察하는 것이 不合理한 점은 있으나 處方 및 藥物의 重要度를 파악할 수 있을 것으로 생각되어 本 研究를 시행하였다.

20種의 書籍에 나타난 140種의 補益長壽藥酒의 處方에 대해 다각도로 분석해 본 결과, 多用한 藥物의 頻度數에 있어서 1回 以上 使用된 藥物數는 152種에 이르며 이 중 10回 以上 使用된 藥物數는 23種에 이르며 枸杞子가 33回로 가장 많이 使用되었고, 生地黃 25回, 牛膝 24回, 天門冬 防風 各 21回, 當歸 19回, 五加皮 18回, 白朮 16回, 糯米 熟地黃 人蔘 各 15回, 桂心 茯苓 黃芪 各 13回, 石斛 12回, 附子 防風 鍾乳 各 11回, 紅曲 山藥 杜仲 麥門冬 虎骨 各 10回 順이었다.(Table 1)

多用한 藥物 50種을 뽑아 效能別로 分類해 본 결과 補氣藥類 溫裏藥類 補陰藥類 解表藥類 各 5回, 補陽藥類 補血藥類 各 4回, 收澀藥類 活血祛瘀藥類 清熱藥類 理氣藥類 各 3回, 利水藥類 祛風濕藥類 化痰藥類 各 2回, 安神藥類 開竅藥類 消導藥類 各 1回 順이었고 性味別로 分類해 본 결과 溫性藥類 29回, 寒性藥類 9回, 平性藥類 7回, 熱性藥類 2回, 涼性藥類 1回로 대체로 溫性之劑가 많이 使用되었음을 알 수 있었다.(Table 2)

君藥으로 多用한 藥物順序는 生地黃이 16回로 가장 많았고 枸杞子 14回, 五加皮 8回, 虎骨 7回, 天門冬 人蔘 山藥 白朮 各 6回, 熟地黃 鍾乳 黃精 各 5回, 當歸 黃芪 各 4回, 甘菊 麥門冬 牛膝 菊花 天雄 肉桂 巴戟天 何首烏 各 3回 順이었다.(Table 3)

多用處方の 處方名 比較한 결과 虎骨酒가 7 회로 가장 많았고 天門冬酒 枸杞酒 五加酒 鍾乳酒 各 5회, 黃精酒 菊花酒 地黃酒 各 4회, 黃芪酒 人蔘酒 巴戟天酒 吳茱酒 延壽酒 烏鬚酒 各 3회 順이었다.(Table 4)

處方을 證候別로 分類해 본 결과 延年益壽類 30회, 補陽類 17회, 補氣類 14회, 補陰類 11회, 補血類 10회 順이었다.(Table 5)

以上の 結果로 미루어 補益長壽酒의 處方에 多用된 藥物, 君藥으로 多用된 藥物을 알 수 있어 各 藥物의 重要度を 파악할 수 있었으며 藥物의 效能別로는 補氣藥類 溫裏藥類 補陰藥類 解表藥類, 性味別로는 溫性藥物이 많이 使用됨을 알 수 있어 向後 藥酒에 대한 藥物의 加減活用時 도움이 될 것으로 思料된다.

V. 結 論

以上으로 藥酒에 관한 歷代醫家들의 書籍을 중심으로 醫史學的인 考察과 20種의 書籍, 140種의 補益長壽藥酒의 處方에 대해 多用한 藥物, 君藥으로 多用한 藥物, 多用한 藥物의 效能別 分類 및 性味別 分類, 多用處方の 處方名 比較, 證候別 分類 等を 調査·分析한 결과 다음과 같은 結論을 도출할 수 있었다.

1. 藥酒의 醫史學的인 面에서 漢代以前부터 藥酒와 酒의 醫療方面的 사용은 다양하고 보편화되어 있었고, 唐代에서는 藥酒와 方劑의 專篇이 論述되었으며, 宋代에 藥酒의 종류와 藥酒의 응용범위가 명확히 확대되었고, 明·淸兩代에서 近代에 藥酒의 진일보된 發展으로 새로운 藥酒配方·藥酒專目이 出現과 동시에 酒의 釀造技術方面 역시 비교적 現代에 접근하고 있다.
2. 多用한 藥物의 頻度數에 있어서 1회 以上 使用된 藥物數는 152種에 이르며 이 중 10회 以上 使用된 藥物數는 23種에 이르며

枸杞子가 33회로 가장 많이 使用되었고, 生地黃 25회, 牛膝 24회, 天門冬 防風 各 21회, 當歸 19회, 五加皮 18회, 白朮 16회, 糯米 熟地黃 人蔘 各 15회 順이었다.

3. 多用한 藥物 50種을 뽑아 效能別로 分類해 본 결과 補氣藥類 溫裏藥類 補陰藥類 解表藥類, 性味別로 分類해 본 결과 대체로 溫性之劑가 많이 使用되었음을 알 수 있었다.
4. 君藥으로 多用한 藥物順序는 生地黃이 16회로 가장 많았고 枸杞子 14회, 五加皮 8회, 虎骨 7회, 天門冬 人蔘 山藥 白朮 各 6회 順이었다.
5. 多用處方の 處方名 比較한 결과 虎骨酒가 7회로 가장 많았고 天門冬酒 枸杞酒 五加酒 鍾乳酒 各 5회, 黃精酒 菊花酒 地黃酒 各 4회 順이었다.
6. 處方을 證候別로 分類해 본 결과 延年益壽類 30회, 補陽類 17회, 補氣類 14회, 補陰類 11회, 補血類 10회 順이었다.

參考文獻

1. 李應哲: 回春藥酒, 서울: 南山堂, 1996: pp.21-26, 32-109.
2. 陳貴延 外: 百病中醫藥酒療法, 中國: 學苑出版社, 1990: pp.6-70.
3. 신준식: 韓方藥茶·약술, 서울: 국일문화사, 1997: pp.161-169.
4. 조정형: 다시 찾아야 할 우리술, 서울: 서해문집, 1991: pp.15-21.
5. 원용희: 우리술, 서울: 정훈출판사, 1994: pp.21-28.
6. 楊維傑: 黃帝內經釋解, 서울: 成輔社, 1980: p.113, 307, 477.
7. 孫思邈: 備急千金要方, 서울: 大星文化社, 1989: pp.149-151, p.218, 487.
8. 孫思邈: 千金翼方, 서울: 大星文化社, 1989: p.181-183.
9. 太宗命: 太平聖惠方, 中國: 平常心出版社, 1987: p.723, 728, 745, 781, 850, 865.
10. 徽宗敕: 聖濟總錄, 서울: 大星文化社, 1987: p.203, 208, 234, 502, 506, 508, 511.
11. 嚴用和: 濟生方, 서울: 鼎談出版社(中國醫學大系), 1987: pp.298-897.
12. 華陀: 華陀中臟經, 中國: 自由出版社, 1983: p.54.
13. 葛洪: 肘後備急方, 서울: 鼎談出版社(中國醫學大系), 1987: p.369, 378, 382, 486.
14. 王壽: 外臺秘要, 中國: 文光圖書公司印行, 中華民國 53年: p.852, 853.
15. 李時珍: 本草綱目, 서울: 高文社, 1983: pp.894-898.
16. 龔庭賢: 萬病回春(國譯), 서울: 癸丑文化社, 1977: p.125, 343, 391, 393, 394, 395(上), 22, 134, 142, 333, 338(下).
17. 張介賓: 景岳全書, 서울: 大星文化社, 1987: p.423.
18. 金禮蒙 等: 醫方類聚, 中國: 人民衛生出版社, 1981: pp.230-481.
19. 龔延賢: 壽世保元, 서울: 醫聖堂, 1993: pp.235-241, p.395.
20. 朱橚撰: 普濟方, 서울: 鼎談出版社(中國醫學大系), 1987: pp.298-897.
21. 危亦林: 世醫得效方, 서울: 醫聖堂, 1990: pp.675-678.
22. 許浚: 東醫寶鑑, 서울: 南山堂, 1980: p.79, 308.
23. 李延: 醫學入門, 서울: 翰成社, 1984: p.564.
24. 朱蔡: 太平惠民和劑局方, 中國: 旋風出版社, p.152.
25. 金永勳: 晴崗醫鑑, 서울: 成輔社, 1984: p.324.
26. 陳夢雷 等: 醫部全錄, 서울: 大星文化社, 1986: pp.407-474.
27. 俞孝通 等: 鄉藥集成方, 서울: 麗江出版社, 1988: pp.640-675.
28. 周文泉 等: 中國傳統老年醫學文獻精華, 中國: 科學技術文獻出版社, 1987: pp.40-648.
29. 張仲景: 仲景全書, 서울: 大成出版社, 1984: pp.389-430.
30. 姜家忠 外: 實用藥酒300例, 中國: 中國華僑出版社, 1992: pp.1-22.
30. 梁與才 外: 民間藥膳藥酒良方選, 中國: 廣西民族出版社, 1991: pp.11-15.
31. 李明哲: 藥酒配方800例, 中國: 輕工業出版社, 1988: pp.242-261.
32. 關德安: 實用藥酒方, 中國: 山西科學教育出版社, 1991: pp.1-46.
33. 全國韓醫科大學 本草學教授 共編著: 本草學, 서울: 永林社, 1991: pp.124-626.
34. 謝觀: 東洋醫學大辭典, 서울: 高文社, 1980: pp.31-1160.
35. 程士德 等: 東洋醫學叢書, 서울: 一中社, 1984: p.208(券2).
36. 李尚仁: 韓藥臨床應用, 서울: 成輔社, 1986: p.307.
37. 문구, 조성각: 積聚 處方에 對한 文獻의 考察, 大韓韓方腫瘍學會誌Vol.2, No.1, 1996: pp.113-160.